

令和8年度第1回 太田市1%まちづくり会議 議事概要

会議の名称	令和8年度第1回1%まちづくり会議
開催日時	令和8年4月28日(火) 18:00~20:30
開催場所	太田市役所 5階 5A 会議室
出席委員 (代表氏名)	1%まちづくり会議 佐藤 広大 委員長 他14名

1. 開会

2. 挨拶

佐藤委員長より挨拶

3. 協議事項

(1) 2次募集審査について(申請24件 再提案 No.56、No.91~113)

ヒアリング

No.99

団体:宝町の夏祭りは 50 年前に、子供たちにとってふるさとなるようなお祭りを作ってあげたいと先人の方が作った。その中で 3 年間、夏祭りが開催されなかった時期がある。また再開しようとなったが、3 年間なかったのも、このままなくなっちゃうのではというところで、宝町に青年部を作った。一昨年度は我々が主体となってやったのが初めてだったので、わからないことがたくさんあり、1 日でやった。しかし逆に 1 日でやるのが難しかった。昨年度、50 周年にあたる年だったので、2 日間やった。せっかく 50 回できたものをさらに続けていくために、人と予算を検討した。去年はボランティアをSNSなどいろんな手段でPRして募集をかけた。人と人との繋がりからも声をかけて、90 名近く集まり、売店の運営も自分たちでやっていくことができた。だから人の面はそれでクリアできた。ただ予算において昨年度 70 万円くらい赤字が出てる。自治会から出ているお金が 50 年前からずっと 110 万円。今年度から単一行政区でも採択いただけるような形をとっていただいたのでそれを使用して、今回申請した。

委員:フォークリフトは何に使うのか。

団体:山車をトラックに載せるとき。それからレンタル会社からトラックで椅子やテーブルを持ち込まれるが、車上渡しが大体のルール。それを運ぶときにも使う。

委員:フォークリフトの免許は持っているか。

団体:持ってる者がいる。

委員:トラックは何トン車か。

団体:4トンウイング。ステージ専用車。

委員:自分たちでステージを作ると 1 回限りで済む。使ったあとは保管する。そういうことも

1つあると思う。

団体:今までは立派な櫓を持っていた。しかし高齢者ばかりで組み立てができない、かざりつけもできないということで、処分した。

委員:見積もりが神奈川と静岡の業者。県内はないのか。

団体:同等品の会社はない。

委員:うちの地区も同じような大きなトラックを運転して設置した。これは5万円だった。地元大きな運送会社。夏祭りの設営も行った。

委員:予算の内訳が区の会計から出るものと、区民からの浄財とあったが、今回は浄財が載っていない。予算書を見る限り、1%の補助金と会負担だけの予算になってる。祭りは私も、単一行政区でできるようにしたほうがいいとずっと叫んで成就できた。うちの祭りは3分の1の補助。何でもかんでも市にも任せるのはうまくない。汗を流して除草作業するなどは、90%近くの補助金を充ててやるのが1%の趣旨。みんなで楽しむ祭りは、せいぜい50%ぐらいの補助率になるような予算組みをするのが正しいやり方と感じる。こういう予算の中には、区、会社、来賓等からの出資金の見積もりを載せて予算を組んでいくのが良いと思う。

団体:あくまでもこの1%まちづくりに係る予算のところしか記載してない。そもそも申請ができない売るための食べ物の仕入れだとか、大半の申請ができない。なので申請できるところのみ記載している。

委員:予算はその事業をやる規模を見てから、補助であろうがなかろうが全部入れてもらいたい。書きづらければ、補助対象経費と補助対象外経費に分けて、対象外の部分はこれだけあるというのを見せてくれればいい。

団体:あくまでも1%まちづくり事業に係るところだけを記載したので、申し訳ない。

委員:自治会費を上げる予定があるのか。どのぐらいの割合を祭りに支出しているのか。

団体:1割ほどを祭りに充てている。自治会費を上げるつもりはない。

団体:お忙しい中ありがとうございました。大きなイベントはやらないと町が廃れていくという考えを持っているのでご審議よろしくお願いいいたします。

団体退席

委員:祭りの予算全てを記入した予算計画書は出すのか。

委員:今の団体は非常に熱意があるから、伝えればすぐに作ってくれると思う。

委員:税金だから極力安く済ませてほしい。そういうことを事務局から連絡して欲しい。

事務局:トラックの件は事前に聞いたが、どうしても県内では見積もりを出せないと言われた。できれば市内でとお願いはした。

委員:他の行政区でもやってるんだからそういうのを教えてあげてたら。

事務局:トラックを使ってやってるところはわかるが、この業者というのを市からは言えない。

今回はどうしてもということだった。

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。(後日計画書の再提出)

NO.56(再提案)

※10万円以下のため事務局採択案件

委員:ゴミステーションの改修を中止した理由は何か。

委員:地区と話し合うつもりはないということでその部分だけなしになった。

NO.91

10万円以下のため、事務局採択案件。

議論なし。

NO.92

議論なし。

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.93

委員:印刷製本費はこんなに使うのか。ポスターはメーカーに頼んで。あとは紙。封筒とかも。うちの祭りでも封筒は使わない。カラーのインクも必要ないと思う。議事ですら白黒のインクを使えばいい。

委員:昨年よりも事業費が50万円くらい増えて寄付金が18万円くらい減ってる。補助率を調べたら事業費に対して、補助金が66%と高い。だから計上しておくことで補助金をもらえるというふうに見える。正確に出していくと昨年みたいに50%くらい落ちると感じた。事務局も出てきた段階で、事業費に対して補助金でどれぐらいの割合か、ある程度の基準を設けて事前査定をしないと。祭りは寄付に汗をかいてもらいたい。もう1点、ひと月で祭りが2つ続く。非常にいいことだが、これは大変だと思う。メンバー表を見ても大体同じ人がやってる。2つの冠をつけて1発でやる方法もあるのでは。

委員:祭りは成り立ちがある。神事なのかこの神社なのか等。成り立ちが違うものを一緒にして、巨大にすればいいかという時代が違う。大事にするべきものは大事にしていきたい。

委員:印刷製本費でポスターを250枚、回覧4500枚、印刷紙のA4は2000枚だがこんなに必要なのか。

委員:4500枚は全戸配布と聞いている。ポスターは防水加工も入っている。

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.94

10万円以下のため、事務局採択案件。

議論なし。

NO.95

委員:テントが6張り、テーブルが12台。椅子が36台。救護用のハウスコンテナはわかるが救護用の机やイスはこんなに必要か。

委員:日よけ用だろう。

委員:木崎の大きな道を止めてやっている。1時くらいからだからとても暑い。だから、熱中症対策はいると思う。

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.96

委員:組織表の中に役員の名前がないので後でもらっておいてほしい。

委員:事業計画で、自治会役員を初め班長会、育成会、老人会等と書いてあるが、弁当の内訳を見ると、班長会が入ってない。なぜなのか。

事務局:団体が必要ないということだった。

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。(後日組織表の再提出)

NO.97

委員:私有地を市の税金を使って掃除しているがこういうものが増えてきたらよくない。

委員:なぜここだけが地区でやる必要があるのか。

委員:基本的に私有地は行政と相談して、農業委員会とかにやってもらうのが第一では。

委員:十分議論を重ねてきて継続になっている。

委員:議論を重ねているとしてもこの状況はよくない。

委員:所有者と連絡が取れないような状況。

委員:持ち主が出てきて勝手に草刈をやったということで、損害賠償請求されるとアウト。

委員:市の行政、担当部課にこの件は確認した方がいいと思う。

委員:この件を六千石の区長会は知ってるのか。

事務局:代表者は今区長をしている。

委員:中身を探ることも大切。継続という2文字でごまかさないほうがいい。私有地は所有者の責任。良いことをやって、所有者が現れたときに損害賠償請求をされたら

大きな問題になる。基本的にこれは市民に任せる仕事ではなく、市が抱える問題。我々も去年やった事業の中で似たような事業がある。それは所有者がいたから、その人に確認を取って、なおかつ所有者からもお金を出してもらった。それなりのことがないと問題が起きるから 1 回これは詰めたほうがいい。継続してるからという考えはちょっと乱暴。

委員長より採決が諮られ、【継続審議】と決定した。

NO.98

委員:使用料で神社の会場使用料を 2 万円払う。地元の行事なのに、神社にお金払うというのはいかがなものか。

委員長:飯玉神社の社務所を集会所として使っており、その関係でたまたま神社になってしまったとのこと。

委員長:そこを除いて承認すればよい。

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.100

10万円以下のため、事務局採択案件。

議論なし。

NO.101

委員:私有地に三角コーンをおいて車が内回りするのを防ぐということだが、三角コーンを置いたくらいでは三角コーンがつぶされる。やるなら土地所有者に許可を取って、市等に杭を打ってもらうような形にした方が安全面でもいいと思う。

事務局:今までも三角コーンで対策をしていた。今回ぼろぼろになってしまったので購入希望。コーンの設置は見守り隊の活動中のみで所有者にも許可を取っている。

委員:備品購入費で帽子とかベストとかジャンパーとかを購入している。新品と書いちゃうと渡しちゃうかなと思ってしまって事務局把握しているか。

事務局:例年、ずっと続けてる活動だが、例年1着か 2 着、購入している。備品台帳を確認する。

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.102

10万円以下のため、事務局採択案件。

委員: 寄付はないと言っていた。退任した区長・区長代理からは寸志をいただいていたが、1%が入ればやめますと書いてある。私は祭りこそ寄付をもらうべきだと思う。だから寄付等に汗をかいてもらいたいのでそういう要望をしてもらいたい。

委員: 去年のデータ見ると、10時から0時までの2時間しかない。世良田祇園の一部み
たいな取り扱いになっている気がする。

事務局: 世良田祇園と今井夏祭りは完全に別物という扱いになっているそう。

委員: 各地区の山車を持ち寄って本番の祭りになるという形態が多いと思う。伝統の中で息づいてるやつだから認めてもいいのではないかと思う。

委員: 行政区単位のお祭りを今年から採択できるようになったんだからいいと思う。

NO.103

議論なし

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.104

委員: 違う会でやってという意味じゃなく、申請を2つに分けてという意味。申請を見てもわかるように、だんだん増えてるのはワークショップ関係のお金。

委員: 相手方が理解してないと、ただ2つに分割して出てくる。だからちゃんと説明して。竹林整備は応援してあげるのが1%の趣旨。工芸は楽しみのイベントなので、補助金をふんだんに出すわけにいかないと思う。年々活動の理解者も増え企業からコラボ依頼も増えてますとある。これだけ人気なら企業から協賛金をいただく。そういうふうに行っていけばこの事業が大きくなる飛躍するかなと期待している。

委員長より採決が諮られ、【再提案】と決定した。

NO.105

10万円以下のため、事務局採択案件。

議論なし。

NO.106

議論なし。

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.107

議論なし

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.108

議論なし

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.109

10万円以下のため、事務局採択案件。

委員:計画書を見た時に内容が読み取れない。このままの計画書だと、5万円のみで祭りをするのかという話にもなってしまうから、祭りの経費すべてを記入した計画書を出し直してもらいたい。

(後日計画書を再度提出してもらうことになった)

NO.110

議論なし

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.111

議論なし

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

NO.112

委員:音響関係の見積書の内訳が全然ない。内訳が欲しい。

事務局:団体に確認をして見積の内訳がわかるようなものを出していただく。

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。(音響の内訳がわかるものを提出してもらう)

NO.113

議論なし

委員長より採決が諮られ、【採択】と決定した。

4. その他

5. 閉会